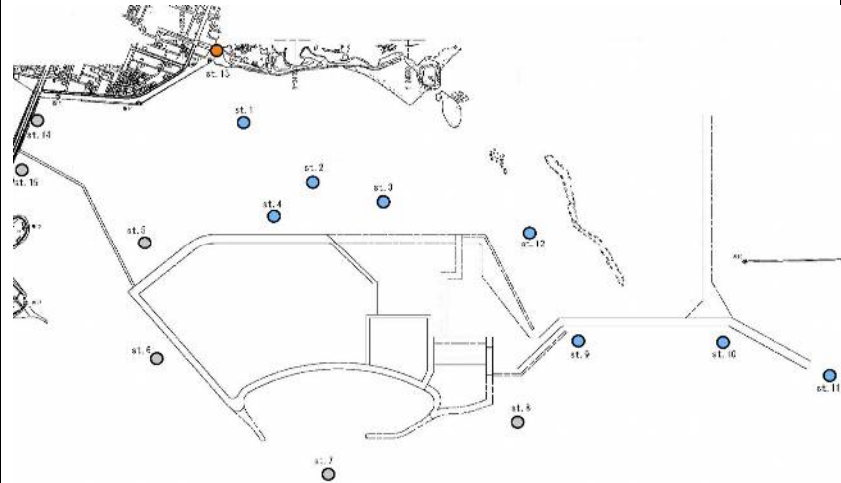


		異常確認の有無	工事との関連性	対策の検討					
目視観察結果	<p>クビレミドロ監視地点及び、工事の濁り監視地点の全てで、監視基準を満足していた。 クビレミドロ監視地点での最大値は1月23日のst.1で2.9mg/Lであった。 工事の濁り監視地点での最大値は1月13日のst.12で2.9mg/Lであった。</p>		<p>今月の国施工事は、浚渫工事及び護岸工事で、泊地浚渫、土運船運搬、揚土、土捨工、潜水探査、汚濁防止膜撤去、築堤工(ト護岸)、仮設橋付属物撤去、仮設橋護岸復旧等が行われていたが、施工箇所からの濁りの拡散は確認されなかった。</p>						
	水質調査結果	<table border="1"> <tr> <td>クビレミドロ監視地点基準値 【st.1～3: SS=7mg/L】</td> <td> <p>全ての地点で、監視基準(SS=7mg/L)を満足していた。 平均値は1.5mg/L、<1.0～2.9mg/Lの範囲で推移していた。</p> </td> </tr> <tr> <td>工事の濁り監視地点基準値【st.4～12: SS=11mg/L】</td> <td> <p>全ての地点で、監視基準(SS=11mg/L)を満足していた。 平均値は1.0mg/L、<1.0～2.9mg/Lの範囲で推移していた。</p> </td> </tr> <tr> <td>流入部負荷量の調査地点</td> <td> <p>SS=11mg/Lを超えた回数: st.13=2回(24計測中) SS=50mg/Lを超えた回数: st.13=0回(24計測中) 平均値は6.7mg/L、1.1～26.5mg/Lの範囲で推移していた。</p> </td> </tr> <tr> <td>流入水路部調査地点(st.13)は監視地点ではないため、基準値は設定されていない。</td> <td> <p>1/25の26.5mg/Lが最大値であった。 なお、降水量は前々日11.0mm、前日3.0mm、当日4.0mmであり、降雨による濁水流入もみられなかった。</p> </td> </tr> </table>			クビレミドロ監視地点基準値 【st.1～3: SS=7mg/L】	<p>全ての地点で、監視基準(SS=7mg/L)を満足していた。 平均値は1.5mg/L、<1.0～2.9mg/Lの範囲で推移していた。</p>	工事の濁り監視地点基準値【st.4～12: SS=11mg/L】	<p>全ての地点で、監視基準(SS=11mg/L)を満足していた。 平均値は1.0mg/L、<1.0～2.9mg/Lの範囲で推移していた。</p>	流入部負荷量の調査地点
クビレミドロ監視地点基準値 【st.1～3: SS=7mg/L】	<p>全ての地点で、監視基準(SS=7mg/L)を満足していた。 平均値は1.5mg/L、<1.0～2.9mg/Lの範囲で推移していた。</p>								
工事の濁り監視地点基準値【st.4～12: SS=11mg/L】	<p>全ての地点で、監視基準(SS=11mg/L)を満足していた。 平均値は1.0mg/L、<1.0～2.9mg/Lの範囲で推移していた。</p>								
流入部負荷量の調査地点	<p>SS=11mg/Lを超えた回数: st.13=2回(24計測中) SS=50mg/Lを超えた回数: st.13=0回(24計測中) 平均値は6.7mg/L、1.1～26.5mg/Lの範囲で推移していた。</p>								
流入水路部調査地点(st.13)は監視地点ではないため、基準値は設定されていない。	<p>1/25の26.5mg/Lが最大値であった。 なお、降水量は前々日11.0mm、前日3.0mm、当日4.0mmであり、降雨による濁水流入もみられなかった。</p>								
基準超過時の気象概況	<p>・全ての地点で、監視基準を満足していた。</p>		<p>【調査位置図】</p> 						
基準超過時の工事状況	<p>全ての地点で、監視基準を満足していた。</p>								

第10回(1月期モニタリング／フィードバック 月例会議)

対象期間: 令和5年1月1日～令和5年1月31日 沖縄県調査分

		異常確認の有無	工事との関連性	対策の検討	
目視 観察 結果	<p>調査地点の最高値は1月14日(PM)のst.5で観測された5.0mg/Lであった。 期間中は、全ての調査地点において工事監視基準値を満足していた。</p>				
	水質 調査 結果	<p>工事の濁り監視地点基準値 【st.5～8: SS=11mg/L】</p>	<p>期間中は、全地点で工事監視基準値を満足した。 平均値は1.6mg/L、<1.0～5.0mg/Lの範囲で推移していた。</p>	特になし	
		<p>流入部負荷量の調査地点</p>	<p>SS=11mg/Lを超えた回数: st.14=24計測中7回 st.15=24計測中6回</p> <hr/> <p>SS=50mg/Lを超えた回数: st.14=24計測中1回 st.15=24計測中0回</p>	特になし	
		<p>流入水路部調査地点(st.14、st.15)は監視地点ではないため、基準値は設定されていない。</p>	<p>st.14: 1/12 (AM 上げ潮-満潮-下げ潮時)61mg/Lが最大値であった。 なお、降水量は前々日が0.0mm、前日が0.0mm、当日が0.0mmであった。潮流・風浪による底質の巻き上げが見られた。 st.15: 1/23 (AM 下げ潮時)18mg/Lが最大値であった。 なお、降水量は前々日が0.0mm、前日が17.5mm、当日が11.0mmであった。降雨による影響が見られた。</p>		
基準超過時の気象概況	<p>基準超過時の気象概況は以下の通りであった。</p> <p>全ての調査地点において工事監視基準値を満足していた。</p>				
基準超過時の工事状況	<p>基準超過時の工事内容は以下の通りであった。</p> <p>全ての調査地点において工事監視基準値を満足していた。</p>				
		<p>【調査位置図】</p>			

